



江府町報

第219号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代75-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口



(9月30日現在)

世帯数	1,224世帯
人口	4,763人
前月比	± 0
(男)	2,297
(女)	2,466
出生	1
(男)	1
(女)	0
転入	5
(男)	2
(女)	3
転出	3
(男)	2
(女)	1
死亡	3
(男)	1
(女)	2

分校はコスモスの花ざかり

今、米原分校の前の道路はコスモスの花でいっぱいです。

四年前から、子どもたちと教師で、道路の両側にコスモスを育てています。

「新しい学校にふさわしい、きれいな環境を。」

「子どもたちに自然を愛する心を育てたい。」

「いつまでも心に残る、ふるさとにしたい。」

「人数の少ない子どもたちが、寂しい心や沈んだ気持ちで登校したのでは、教育の効果はあがらない。」

そんな気持ちから、毎年苗を植え、今年もきれいに咲きました。

今、分校は花ざかり。

(江尾小学校米原分校
分校主任 佐藤 誠)

9月町議会定例会 22議案を議決

9月町議会定例会は、9月21日から7日間の会期で開かれ、昭和62年度一般会計歳入歳出決算をはじめ町長提出の22議案について審議がなされ、いづれも原案どおり可決されました。議決事項は次のとおりです。

- 昭和六十二年度江府町一般会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町米沢財産区特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町神奈川財産区特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町江尾財産区特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度老人居室整備資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町障害者住宅整備資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町老人保健特別会計歳入歳出決算認定
- 昭和六十二年度江府町奥大山国民宿舍山荘甘酒茶屋運営事業会計決算認定
- 昭和六十二年度江府町索道運営事業会計決算認定
- 江府町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
- 江府町ごみ焼却施設等の設置及び管理に関する条例の制定
- 江府町貝田（河原）地区字の区域の変更
- 江府町貝田（谷）地区字の区域の変更
- 昭和六十三年度江府町一般会計補正予算（第三号）
- 昭和六十三年度江府町国民健康保険特別会計補正予算（第一号）
- 昭和六十三年度江府町簡易水道事業特別会計補正予算（第二号）
- 教育委員の任命
- 林道杉谷貝田線開設工事請負契約の締結
- 損害賠償の額を定めること

町長の行政報告

（九月町議会定例会から）

○総務

八月十一日、米子市弓ヶ浜荘において、町村行政懇話会が開かれ、町村からは県に対する懸案事項、要望事項を、また県側からは町村に対する懸案事項及び要望事項をそれぞれ提議し懇談を行いました。

七月二十二日から八月五日の間、関係職員立会のもと昭和六十二年度一般会計、特別会計の決算監査が行なわれました。

七月三十一日、西部広域消防圏連合演習が溝口町二部地一斉に実施されました。

夏交通安全県民運動が、江府町では、広報車により交通安全を呼びかけるとともに

内で行なわれました。これは県西部町村消防団が相互応援による消防戦闘を演練し、有事に即応できるよう、併せて消防精神の志気高揚を図り、団結を一層強めることを目的に実施されたものです。

八月九日、交通安全母の会総会及び研修会が土井之内会館で開かれ、六十名の出席を得て、年間事業計画を検討するとともに、交通安全を誓いました。

○同和対策
第十三回部落解放西日本夏

町長日誌

*8月

- 1日(月) 町畜産品評会、川筋地区簡易水道組合総会、日野町江府町日南町衛生施設組合会議
- 2日(火) 町婦人団体連絡協議会総会、農林省大山山麓所長来庁
- 3日(水) 県造林課長来庁、商工会金融懇話会、江尾郵便局懇話会、平和の火リレー、町内弔問
- 4日(木) 在勤、町内葬儀
- 5日(金) 日野産業高等学校教育振興会（日野町）在勤
- 6日(土) 在勤
- 8日(月) 在勤
- 9日(火) 町交通安全母の会総会（土井之内会館）
- 10日(水) 農業委員会、中国電力(米子支店)支店長来庁、下安井地区小規模排水対策特別工事入札
- 11日(木) 町村行政懇話会、西部町村会（米子市）

期講座が、七月二十九日から二日間、佐賀市で開催されました。人権擁護と部落差別の撤廃をめざす行政教育関係者、企業や宗教関係者、労働者、一般市民等国民各界層の連帯を強め同問題の理解を深め指導者の養成を図り、今後の展望を明らかにしました。

○企画開発
九月六日から六日間、東京日本橋三越本店において、第二十八回鳥取県の観光と物産展が、また九月十五日から六日間、広島市福屋百貨店において第一回鳥取県の物産と観光展が開催されました。本町からも特産品を出展し、普及宣伝に努めました。特に東京会場では最終日に鳥取県を代表して下蚊屋明神社中が「荒神神楽」を披露して花を添えました。

九月十四日、米子市におい

て大山山麓エリア・リゾート推進協議会設立会議が開催され、二市十五町一村の計十八自治体に参加、今後のリゾート開発について協力を約束しました。

○民生
八月二十九日、土井之内会館において日野郡福祉問題研究会が開催され、郡内各町民生委員をはじめ関係者百十名が参加、熱心な討議研究が行なわれました。

八日十日と九月十四日の二回にわたり、日輪閣で町社会福祉協議会と共催で人権、行政相談、困りごと相談を開設しました。

七月下旬から九月上旬にかけて町内各地で住民一般健康診断、各がん検診を実施しました。この健診及び検診の受診者数は延べ三千七百三十八人のぼりましました。

○農林
八月一日、第三十五回江府町畜産品評会が佐川において開催され、町内畜産農家から十頭の出品があり、体格、資質ともいづれおとらぬつぶ揃

いで、全頭一等賞に入賞しました。

八月二十四日には、第六十九回日野郡畜産共進会が日野町で行なわれ、本町では次の二頭が入賞しました。

一等賞 ひでこ号(S62.6)
8生 生産者 袋原 清水明美氏
一等賞 ゆたか号(S62.2)
20生 生産者 大河原長尾千鶴子氏

この二頭は鳥取県畜産共進会にも出品されます。

○商工観光
八月十六・十七日、伝統行事江尾十七夜を開催。あいにくの悪天候で十七夜踊りは土井之内会館に会場を移しましたが、町民各位の協力で行な

○教育
西ノ島町との交流事業として、第九回西ノ島町交歓臨海学校が八月二日より二泊三日の日程で行なわれ、管内小学校五年生四十六名が参加、心身の鍛錬と交流を深めました。また、テニス同好者による交流テニス大会が八月二十七日から一泊二日で西ノ島町で開

催され、二十四名のテニス同好者の参加がありました。

第四十回山陰少年テニス大会が七月二十六日・二十七日の両日行なわれ、小・中学生延べ四〇〇名の参加がありました。

九月四日から九日間にわたって第二十五回町民野球大会が行なわれました。今年は三十チームが参加し、連日熱戦が繰りひろげられました。

教育委員に

妹尾 衛氏 を再任
遠藤克美氏

九月三十日で任期満了となる教育委員に両氏が再任されました。任期は昭和六十三年十月一日から四年間です。

28日(日)	27日(土)	26日(金)	24日(水)	23日(火)	22日(月)	20日(土)	19日(金)	18日(木)	17日(水)	16日(火)	15日(月)	13日(土)	12日(金)
青森出張	在勤	措置陳情)	東京出張 (過疎地域振興立法	日野町江府町日南町 衛生施設組合議会、 中国電力(株)鳥取支店	下蚊屋部落来庁	西部広域行政管理組合 合議会(米子市)	江尾十七夜	西部広域行政管理組合 合議会(米子市)	江尾十七夜	西部広域行政管理組合 合議会(米子市)	江尾十七夜前夜祭	貝田十五夜盆踊大会	農林省大山山麓所長 来庁

七色かしの絵伝達式
(明倫小学校)

決算 一般会計

26,083千円
2,208千円

基盤の確立 ~

昭和六十二年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算について九月町議会定例会で承認されました。

一般会計の歳入は、二十四億二千六百八万三千円、歳出は、二十三億二百二十万八千円となり一億二千三百八十七万五千円が六十三年度への繰越金となりました。九特別会計並びに二企業会計の決算は別表のとおりです。

*歳入

六十一年に比べて二億七千五百十八万一千円(対比一一・七九%)の増加となっています。その内訳として六十一年度との最も大きな相違点は、町税の増加であり、地方交付税の削減であります。これは、中国電力(株)保野川揚水発電所の2号機の運転開始に伴う固定資産税の増加によるものです。これにより自主財源の強固な基盤が確立され、本町にとりまして歴史的な事実となりました。

その町税は総額十二億二千七百二十二万三千円で歳入の五〇・六%を占めています。その内訳は次のとおりです。

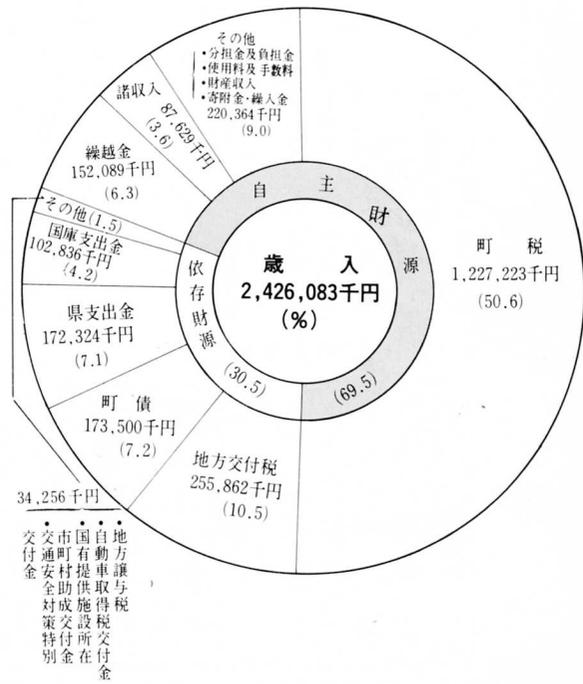
町民税 一億七万六千円(八・二%)
固定資産税 十億九千九百四十四千円(六九%)
軽自動車税 六百四十四万二千円(五%)
たばこ消費税 一千七百七十七万五千円(一・四%)
電気税 一千三百五十九万五千円(五%)
木材引取税 十二万九千円(〇・〇%)

特別土地保有税 (〇・三%) 三十六万円

町税の八八・九%を占める固定資産税には、中国電力(株)から支払われた固定資産税十億五十五万五千円が含まれています。

*歳出

六十一年度に比べて三億三百三十九万五千円(対比一一五・二%)の増加となっています。目的別の内訳を構成比で見ますと、公債費が十七・四%でトップ、次いで総務費、農林水産業費と続いています。また性質別にみますと、



建設事業費が三十一・九%でトップ、次いで人件費、公債費と続いています。

前年度と比較して増加が著しいのは、災害復旧費(対前年比九九七%)、教育費(対前年比一八〇%)です。

災害復旧費は、台風十九号の被害によるもので、農林施設災害十一件、農地災害、林道災害、公共土木災害に使われています。教育費は、米沢小学校下蚊屋分校新築工事が含まれています。

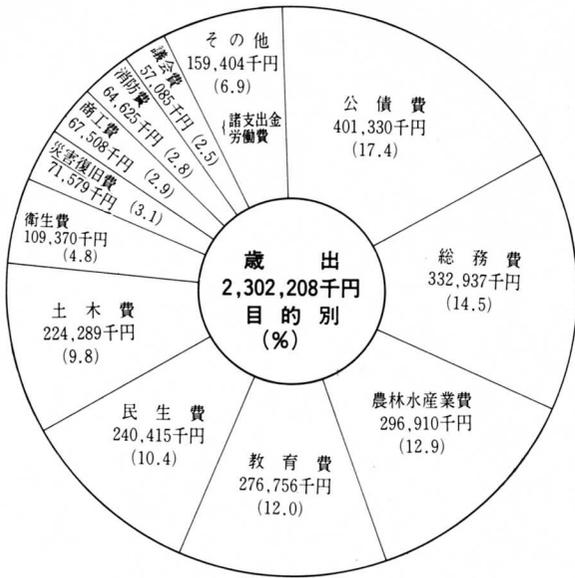
また公債費は前年度に対して一〇八・二%の伸びであり、公債費比率(公債費の一般財源に占める割合)は十四・六%となっています。

日	行事
31日(水)	(全国自然休養村現地研究大会)
* 9 月	
1日(木)	青森出張
2日(金)	在勤
3日(土)	武庫部落来庁
4日(日)	日野郡婦人大会(日南町)、昭和六十三年度鮎狩(夜振橋)
5日(月)	農林省大山山麓開拓事務所長来庁、保健施設事業打合せ会
6日(火)	下蚊屋木谷踏査
7日(水)	第二十九回日野郡町議会議員親善球技大会(溝口町)
8日(木)	在勤
9日(金)	入札(農林事業)、本町五丁目役員会
10日(土)	町内吊問
12日(月)	国保運営協議会
13日(火)	東京出張
(町と村交流推進委員会)	
14日(水)	リゾート協議会設立総会(米子市)、町選挙管理委員会研修会
15日(木)	池の内敬老会、江尾地区敬老会、武庫敬老会
16日(金)	西部町村会(米子市)、中学校教委会議

昭和62年度

歳入 24億
歳出 23億

～自主財源



(六十一年度県下町村平均十
四・九%)
公債費は、義務的経費では
ありますが、今まで実施して
きた事業の借入金返済に充
てられるもので、その点では
投資的な性格もあります。
これを含めると投資的経
費は全体の四八・五%を占め
、いかにも多くの事業が実施され
たのがわかります。
国の地方財政計画指導方針
と実情のもと、行財政につい
て常に見直しを行い、改善と
健全化につとめているところ
です。

◆特別会計決算◆

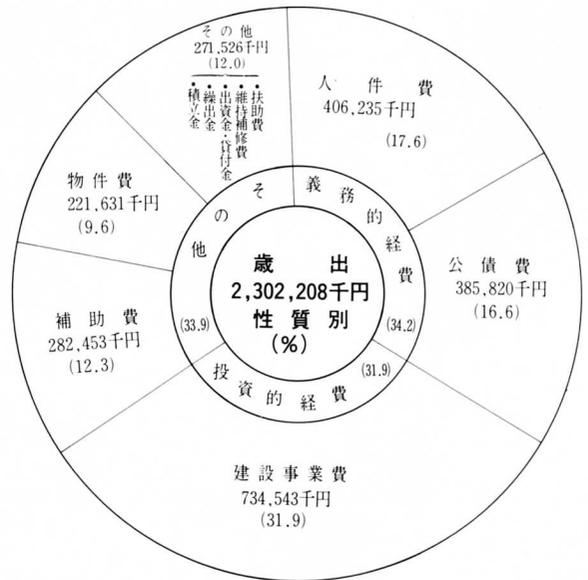
(単位千円)

国民健康保険	歳入	342,636
	歳出	302,491
簡易水道事業	歳入	40,109
	歳出	38,141
米沢財産区	歳入	6,921
	歳出	5,561
神奈川財産区	歳入	17,046
	歳出	16,980
江尾財産区	歳入	682
	歳出	535
住宅新築資金等貸付事業	歳入	18,553
	歳出	16,758
老人居室整備資金貸付事業	歳入	8,266
	歳出	8,109
障害者住宅整備資金貸付事業	歳入	3,493
	歳出	3,403
老人保険	歳入	350,850
	歳出	350,115

◆企業会計の決算◆

(単位千円)

国民宿舍山荘甘酒茶屋事業	歳入	115,563
	歳出	114,437
索道事業	歳入	27,294
	歳出	27,153



30日(金) 29日(木) 28日(水) 27日(火) 26日(月) 24日(土) 22日(木) 21日(水) 20日(火) 19日(月) 18日(日) 17日(土)

日野産高教育振興協
議会(日野町)
俣野小・明倫小・米
沢小学校運動会、町
民体育大会(江尾会
場、俣野会場、明倫
会場、米沢会場)
農業委員会、甘酒茶
屋運営委員会
叙勲祝賀会(土井之
内会館)、部内会議
町議会定例会
町議会定例会
町議会定例会、土地
改良連合会来庁
入札(農林事業)、
日野郡小学校体育連
盟来庁
町議会定例会、農林
省大江山麓開拓事務
所課長来庁
町議会定例会
中国横断道路建設促
進協議会岡山県落合
町、中国電力(株)広島
支店土木次来庁
明徳学園講座、日野
郡児童親睦陸上競技
大会
日野振興協議会(日
野町)、日野町江府
町日南町衛生施設組
合臨時会

長寿おめでとう

ございます

九月十五日は敬老の日。長寿を祝って各地区で敬老会が行われ、いろいろな催しが行なわれました。

町では、毎年数え年七十歳以上のお年寄りに記念品を贈り長寿をお祝いしていますが今年も七十三人に記念品として「ルーペ」(ライト付)を贈りました。

白寿・米寿のみなさんに

郵政大臣から記念品

おりです。

郵政省では、長年にわたる簡易保険、郵便年金事業への協力に感謝するとともに長寿を祝い、社会的にお年寄りを大切にする気風を育てようと毎年、白寿(九十九歳)、米寿(八十八歳)を迎えた方々に記念品を贈っています。今年も九月十五日の「敬老の日」、江尾郵便局を通じて白寿一人、米寿二十六人のみなさんに郵政大臣のお祝い状と記念品が贈られました。対象のみなさんは、次のと

<米寿>



三浦 頼治㊦
(佐 川)

<白寿>



長岡かめよ㊦
(宮 市)



森田ふでを㊦
(貝 田)



下垣 とし㊦
(美 用)



山根 うめ㊦
(本 三)



白根 タキ㊦
(下蚊屋)



井上たきよ㊦
(荒 田)



景山 徳一㊦
(美 用)



野坂をくま㊦
(新 一)



篠田 藤吉㊦
(小江尾)



梅田とよの㊦
(下蚊屋)



山野 ふじ㊦
(杉 谷)



田淵 丹二㊦
(武 庫)



山本 りん㊦
(西 成)



久木 寿恵㊦
(下安井)



長尾 ちか㊦
(小江尾)



清水 むら㊦
(大河原)



神庭ためよ㊦
(新 一)



中村 徳代㊦
(下安井)



小椋よしよ㊦
(下蚊屋)



亀田 恒秋㊦
(大河原)



天野 都治㊦
(吉 原)



三谷 繁雄㊦
(新 一)



安田 なか㊦
(大河原)



清水 等子㊦
(佐 川)



関内きくよ㊦
(本 三)



宇田 長重㊦
(下安井)

わだ い

みんなですすめる交通安全

全国キャラバン隊来町

交通事故の防止と交通安全意識の高揚を願って、全国各地の母親の手によるキャラバン隊が本町を訪れました。

これは、全国交通安全母の会連合会が総務庁の委託を受けて実施したもので、今年で十回目です。

八月十九日に東京で出発式を行い、全国を七つのコース

に分けてキャンベーンに出発、四国・中国地区のキャラバン隊は、愛媛県を出発、八月三十一日鳥取県入り。本町へは九月三日に到着しました。

井上町長をはじめ、町交通安全母の会委員、町交通指導員、子供の国保育園児ほか約百名の待ちうけるなか、キャラバン隊が土井之内会館前



メッセージを伝達するキャラバン隊員

子供の国保育園園児によるアトラクション



広場に到着、早速、総務庁長官からのメッセージを読みあげ、町長に伝達され、これをうけ、町長からは交通安全を誓う決意書が手渡されました。

キャラバン隊によるシートベルト着用効果実験のデモンストラーションも行なわれ、江府町交通安全母の会からは記念品が贈られ、また、子供の国保育園園児によるアトラクションも行なわれ、キャラバン隊を歓迎するとともに、その労をねぎらいました。短時間の訪問ではありましたが、交通安全意識の高揚にはとても意義あるキャラバン隊の来町でありました。

国際交流

江尾小学校 米原分校

中南米から教育視察団

十月七日、ブラジル、アルゼンチン、メキシコなど中南米七カ国の教師十五名が米原分校を視察に訪れ、児童七名と交流を深めました。

一行は国際交流基金の招きで鳥取県を訪れたもので、へき地教育の視察として米原分校が選ばれました。午前中は体育授業を参観。昼は子どもたちと一緒に給食を食べ、午後からは体育館で

交流会が行なわれました。交流会では、子どもたちが神楽を披露し、喝采を浴びました。また日本古来の玩具の竹トンボや竹馬で遊び、楽しいひとときをすごしました。言葉の違いはありませんが、そこは子どもたちのこと、すぐに打ち解け、言葉の壁を越えた「こころの国際交流」のできた一日でありました。

ザ・太鼓

ふるさとからのひびき

第二十四回郷土民俗芸能大会が十月八日、東郷町のあやめ池スポーツセンター多目的広場で開かれ、県内から十二の太鼓チームが参加しました。江府町からは、伯耆天神ばやし太鼓保存会が参加、太鼓



の勇壮な響きで観衆を魅了しました。





奥大山チロルの里だより (10)

英文観光パンフレット

美しい自然、豊かな文化、こまやかな人情が連綿と受け継がれ現在に息づく世界的な観光地「オーストリア チロル州」

こうした自然保護を基調とした開発手法は本町のもっとも学びたいところでは、チロル州との交流を推進する手始めとして英文の観光パンフレットを作成しました。

従来からの観光パンフレットを英訳したもので、早速チロル州観光局に届けました。

第28回 鳥取県の観光と物産展

本町からも特産品を出展

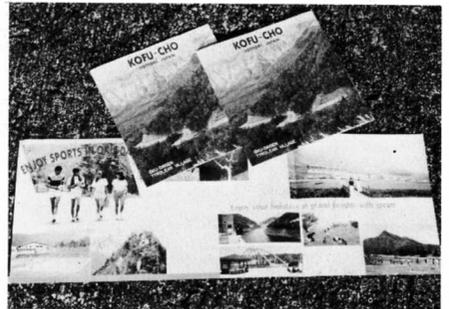
町では、今年度実施の電源地域産業育成支援事業の一環としてマーケティング事業に取り組み、特産品の振興と開発を進める一方で市場開発とニーズ調査を実施する為に第28回鳥取県の観光と物産展に参加しました。

物産展は、九月六日より六日間、東京日本橋三越本店において、また、九月十五日より六日間、広島福屋デパートにおいて、それぞれ開催されました。

本町からは、農産加工品、地酒、うど羊かん、おこわ等をそれぞれ出展しました。

また東京会場では、最終日に、鳥取県郷土芸能として、下蚊屋明神社中の荒神神楽が公開されました。東京では、28回目とあって地元出身者の方も多く、会場のあちこちで「なつかしいなあ」「郷土の味だ」という声があり盛況の内に無事物産展を終了いただきました。

物産展期間中にアンケートを実施、今後の商品改良等の参考資料として集計しています。



まちかど

気分いい生徒の笑顔

主人と二人で、湯村温泉に行くことになり、途中、私の里に一泊。(中略)

ちょうど八時半ごろ、鳥取県江府町江尾の中学校の近くで、信号が赤になって車を止めた。すると一人の女子生徒が私たちにも笑顔で頭を下げて渡った。

なんてすがすがしい朝のひとときであつたらうか。一人の生徒のあいさつで、この学校の先生、生徒たち全員が、

みな心温かく思えた。(倉敷市・主婦)

―読売新聞8月26日掲載分ち―

「広く一般町民の皆様にご覧いただきたい」という「一老人」さんの声にお答えいたしました。

この記事の光景には車を運転されるかたであれば一度は出合われたことがあるのではないのでしょうか。

恥かしそうに頭を下げる生徒、大きな声であいさつする生徒、様々ですが、違和感なくあいさつの交わせる環境をつくっていききたいものです。

町職員の異動

▽係長級

民生課国保係長(総務課財政管理室課税係長) 松原良枝

総務課財政管理室評価係長(総務課財政管理室課税係) 篠田勇夫

総務課財政管理室課税係長(総務課財政管理室課税係) 西田哲

▽主任級
総務課財政管理室課税係(総務課財政管理室課税係) 影山久志

務課広報係(兼行政係)

徳岡まゆみ
総務課行政係(民生課国保係) 福羅恵美子

▽主事級

総務課財政管理室課税係(兼評価係)(総務課財政管理室課税係) 矢下慎二

総務課広報係(兼管財係・行政係)(総務課管財係(兼行政係)) 影山久志

♡保健婦からひとこと……むし歯を予防しまじゅ♡

昭和六十二年度の一歳六か月児健診における、むし歯の状況のまとめが、先日鳥取県西部口腔衛生センターの歯科衛生士さんにより報告されました。

それによりますと、江府町でむし歯のある児が、西部の市町村の中で一番多くありま

した。(江府町)四十三人中十五人にむし歯あり三十四・八%の罹患率・西部地区平均(十四%)
なぜ、江府町でむし歯が増えたのか。原因を考えてみますと……

①哺乳びんを一歳六か月児健診においても使用している

児が多い。

他町にくらべて江府町が一番多く、使用している児の四十一%にむし歯がありました。子供がねる時、哺乳びんを使うと親は楽ですので、つい安易に与えがちですが、それがむし歯につながることを、お母さんは再認識して

ようか。



私たちと

国民年金

「十人十色」、人それぞれに考え方や生き方が違っていきますが、明るく楽しい老後を送りたいと願うのは十人一色ではないでしょうか。

明るい老後を送るためには、まず健康で、親密な家族関係、趣味・余暇、また友人とのつきあいなどが求められています。

そして、これらのことをより満足させ、すばらしい老後

とするためには、経済的保障が必要ではないでしょうか。

国民年金をはじめとする公的年金は、老後の生活の経済的な支えであり、万のときにも保障する制度で日々の生活と深いかわりをもっています。

それでも、いつかは年老いてきます。その時のために、もう一度、将来と年金について考えてみてはどうでし



牛乳の栄養価 (200ml 中)

エネルギー	118kcal
たん白質	5.8g
脂肪	6.4g
糖質	9.0g
カルシウム	200mg
ナトリウム	100mg
リン	180mg
鉄	0.2mg
カリウム	300mg
ビタミンA	220IU
ビタミンB1	0.06mg
ビタミンB2	0.30mg

欲しいと思います。
②牛乳を飲む児が少なく、乳酸菌飲料、その他のジュースを飲む児が多い。
乳酸菌飲料、その他のジュースを飲んでる児に、むし歯が多いようです。
牛乳は、栄養的にもすぐれた飲みもので、カルシウムも牛乳を一本飲むと大人の一日の所要量の三分の一が取れます。そして、牛乳を飲む子はジュース類が少ないというデーターがありますので、牛乳を一日二本は飲ませて欲しいものです。
下の表は飲み物に含まれている砂糖の量ですが、炭酸飲料二〇〇CC一本になんと茶さじ六・八杯の砂糖が入っています。これじゃあ、むし歯もできる訳です。

最近、かめない児が増えてきており、西部口腔衛生センターでは、咬合力テストを実

施して調査中ですが、やはりむし歯の有無とも関係しているようです。

加工食品を食べることが多く、硬い物を食べる機会が減ってきている現代の食生活にも、大きな関係があると思います。加工食品を食べる機会が減りますが、食べ物にかむ歯が丈夫でなければ「かみなさい」といっても無理です。

そのためにも、おやつの与え方、歯みがきの仕方などお母さんをはじめ家族みんなで、気をつけてやりたいものです。

〈飲料に含まれている砂糖含有量の概要〉

種類	量	糖 分	茶サジ分量 (スリキリ)
乳 飲 料 (コーヒー牛乳) (フルーツ牛乳)	1 本	18.5~20.0 g	6.5杯
乳 酸 飲 料 ヨーグルト	原液 1杯35ml 1 本	19.1 15.2	6.3 5.0
炭 酸 飲 料	200ml	20.5	6.8
天 然 果 汁	100ml	6.3	2.1
果 肉 飲 料	200ml	30.9	10.3
粉 末 飲 料 (粉 末)	10 g	9.6	3.2
水 菓 類 (アイスクリーム類)	平 均	均	5

おしらせ

昭和六十三年度

「海外農業拓植 研修生」募集

日本とブラジルの農協が協力して、将来ブラジル国に農業移住を目指す青年に、現地の生活、農業の体験をしてもらい、自信をもって定住に踏み切ることが出来るよう一年間派遣するものです。

○資格

- 次のいずれかに該当すること
- (1) 渡伯時、原則として十八才以上概ね二十五才未満の農業高校卒業以上の者
- (2) 農業高校以外の高等学校以上を卒業し、六カ月以上の農業専門教育を受けた者、又は二年以上の農業経験を有する者。

○派遣の時期及び期間

昭和六十四年三月から昭和六十五年三月までの一年間

その他詳細については、

鳥取県拓植農業協同組合連合会

鳥取市末広温泉町七二三

農協会館内

又は

鳥取県企画部企画課

国際交流室

鳥取市東町一丁目二二〇

TEL 0857-2617080
まで問い合せ下さい。

交通事故 無料相談

お気軽に
どうぞ!



自動車保険請求相談センターでは、専門の相談員が親身になってあらゆる交通事故解決方法等について無料でのご相談に応じています。また、

'89鳥取・世界おもちゃ博覧会

前売券の取扱開始

鳥取市制100周年記念事業として来年開催されるこの博覧会に協力、先号で紹介しましたおもちゃ親善大使の依頼を受けて、前売券を取り扱うことになりました。

○取扱場所

江府町役場総務課

区分	当日券	前売券
大人	1,800円	1,500円
高校生	1,200円	900円
小・中学生	900円	500円
幼児	400円	300円

・大人は満18歳以上、高校生は高校生または18歳未満、幼児は満3歳以上。

選挙二口メモ

1(4)戸別訪問

なにびとも、選挙人の家を訪ねて投票を依頼したり又は投票を得させないように依頼するような行為は、戸別訪問としてすべて禁止されています。

戸別訪問は、選挙の自由公正を確保しようとの見地から禁止されており、選挙人の住まいやその他一般公衆の目とどかないところで、個々の選挙人と直接に対面して行われる投票依頼等の運動は、と

かく買収等の犯罪の温床となる傾向があることから禁止されているといわれます。

戸別とは、選挙人宅個々のみをいうものではなく、会社工場等も含まれます。一戸しか訪問しない場合でも二戸以上を訪問する目的をもっていた場合は、戸別訪問となります。

戸別訪問のように直接的な選挙運動ではなくとも、演説会の開催又は演説を行うことの告知を戸別に行うことや、特定の候補者の氏名や政党等の名称を戸別にいいあるく行為も戸別訪問の禁止に当たるとみなされます。

開催期間

昭和64年 7月29日(土) - 8月20日(日)

開催会場

鳥取市美保公園・市民体育館

主催 鳥取市・世界おもちゃ博覧会実行委員会



人口と世帯
(8月31日現在)

総人口 4,763人 (前月比-5)
 男 2,297人 (〇-2)
 女 2,466人 (〇-3)
 世帯数 1,225世帯 (〇±0)

赤木 忍 日野郡日野町
 加藤 史子 俣野から
 浦田 弓人 西伯郡日吉津村
 山口 典子 小江尾から

♡ご結婚を祝します

杉谷 河上貴浩 嘉文長男
 柿原 奥田友美 和廣二女
 日の詰 中尾健太 陽吉二男
 久連 谷口真与 則行長女

□お誕生おめでとう

人の動き



8月届け

■ごめい福を折ります

佐川 三浦あきよ 79歳 頼治宅
 御机 川上 馨 69歳 優美宅
 下安井 久木千代 92歳 厚宅
 新一 清水福茂 74歳 艶子宅
 尾上原 山本金七 84歳 信男宅

ありがとう

ございました

8月中寄託分

■香典返しとして

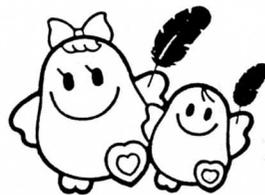
貝田 遠藤 安敏 殿
 (父五郎様ご逝去)
 佐川 三浦 頼治 殿
 (妻あさ子様ご逝去)
 御机 川上 優美 殿
 (夫馨様ご逝去)
 新一 清水 艶子 殿
 (夫福茂様ご逝去)
 下安井 久木 厚 殿
 (母千代様ご逝去)

□内祝として

荒田 樋口 哲也 殿
 (ご本人様退院)
 佐川 前田 峯子 殿
 (ご本人様退院)
 古屋敷 磯江 弘 殿
 (ご本人様退院)
 新二 上代 賢人 殿
 (三男研司様退院)
 貝田 森田 繁夫 殿
 (ご本人様退院)
 荒田 藤原恵美子 殿
 (ご本人様退院)
 池ノ内 藤原 寿庶 殿
 (ご本人様退院)
 吉原 清水 和親 殿
 (ご本人様退院)
 佐川 下坂 治郎 殿
 (長男憲一様退院)
 小江尾 篠村 利治 殿
 (二男友紀様退院)
 大河原 安田 勝代 殿
 (ご本人様退院)
 貝田 岡田 正宜 殿
 (ご本人様退院)
 貝田 岡田 すみ子 殿
 (ご本人様退院)
 柿原 奥田 暁子 殿
 (ご本人様退院)
 御机 川上 義人 殿
 (ご本人様退院)

以上社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

共同募金 (10月1日~12月31日)

♡国保健康クイズ(答は次ページ)

-1- 自覚症状がなければ健康診断は受けなくてよい?
 YES NO



-2- 「要再検」は検査の失敗だから受けなくてもよい?
 YES NO



江府町社会福祉協議会
善意銀行受払報告

- 1、七月末累計額 一、三九、〇三円
 - 2、八月中寄託額 二七〇、〇〇円
 - 3、預金利息 六四二円
 - 4、支出額 なし
 - 5、八月末累計額 一、四〇九、六六五円
- 内 訳
 香典返し 一〇〇、〇〇円
 内 祝 一七〇、〇〇円

人の動き



9月届け

ありがとう

ございました

9月中寄託分

□お誕生おめでとう

貝田 岡田淳慈 延寿二男

♡ご結婚を祝します

池田 学 島根県能義郡

澤田 里佳 江尾から

高山 松鶴 韓国

大田 眞子 吉原から

吉田 次郎 大阪府八尾市

南波まゆ子 俣野から

荒金 健次 米子市

野田 美保 大河原から

清水 均 吉原

土屋 弘美 山口県萩市から

■ごめい福を祈ります

宮市 中川ヒトシ 79歳 壽正宅

下安井 中村榮藏 92歳 眞佐雄宅

新二 川崎藤枝 79歳 仁宅

■香典返しとして

尾上原 山本 信男 殿

(父金七様ご逝去)

下安井 中村眞佐雄 殿

(父榮藏様ご逝去)

新二 川崎 仁 殿

(妻藤枝様ご逝去)

□内祝として

本三 松尾 輝代 殿

(ご本人様退院)

大河原 野田さつ子 殿

(ご本人様退院)

大河原 神庭おつゆ 殿

(ご本人様退院)

美用 高津 雛子 殿

(ご本人様退院)

新道 大谷 正 殿

(ご本人様退院)

新道 藤田 勝美 殿

(ご本人様退院)

吉原 遠藤 睦子 殿

(ご本人様退院)

小江尾 長尾 寛史 殿

(ご本人様退院)

□特別寄付

江府町商工会青年部

(十七夜行事残金)

以上、社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会 善意銀行受払報告

1、八月末累計額

一、四〇九、六六五円

2、九月中寄託額

一、九五、〇〇〇円

内 訳

香典返し 一一〇、〇〇〇円

内 祝 七五、〇〇〇円

特別寄付 一〇、〇〇〇円

3、支出額 なし

4、九月末累計額

一、六〇四、六六五円

国保健康クイズ

答えと解説



場や市区町村から通知がきたとき、あるいは広報紙などで健康診断の案内が掲載されているときは、すすんで受診するようにしましょう。それらをのがした人でも、年に1回の健康診断(家庭医、人間ドックなどによる自己健診)は実行したいものです。



★自覚症状が出たときに受けるのは健康診断ではなく治療です。現在わが国では死因の70%が成人病ですが、成人病の多くは、自覚症状があらわれたときには、病状がかなり進んでいるといわれています。つまり、健康診断は、病気を早期に見つけて早期に治療をするというのも大切な目的の一つですが、それよりも、定期的に健康状態を観察し、データを活用することによって、健康生活の指針とすることによって、ポイントがあります。

★要再検(要精検、要精密検査などともいう)の目的は、1回だけでは診断がつかないので、追加して細かく検査をすることです。ただこの場合でも、病気をさがすというよりも、念をいれて健康を確認するというのが主眼です。したがって、悪い結果が出るとこわいなどといったずらに心配することなく、積極的に受けるようにしましょう。現に要再検で重要な病気が見つかるのは1〜2%です。